





## 〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	最大取付数		本体の取付方法						オプション	
				トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D		2D / W2D
							型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ		46サイズ
H29/5～現在	LA350S系 LA360S系	オーディオレス車 注1	Wモデル	W2D		×	KJ-D207DK①	 注2	6,000円	注2,4,5,6	—	◎	
				W2D		×	KJ-D87D②	注3	4,500円	注5,6,7,8	—	◎	
				2D		×	KJ-D87D②	 注3	4,500円	注4,5,6,9	◎	◎	
		インテグレートCD・AM/FMラジオ付車 ・ D.OPのワイド2Dナビ/オーディオ付車	Wモデル	W2D		×	RD-Y101DK	 注10	5,000円	注4,5,6,10	—	◎	
				W2D		○				注5,6,8	—	◎	
				2D		×	KJ-D87D②	 注3	4,500円	注4,5,6,11	◎	◎	

(注1) 全車標準はオーディオレス(ワイド2D窓口に純正ブラケットなし)です。

(注2) ワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)で電源ケーブルを付属していない2016年以降発売のサイバーナビ、2015年以降発売の楽ナビを取付ける場合は、ブラケット、ダイレクト接続ハーネス、ネジ類等を同梱している取付キットKJ-D207DK①を使用します。

(注3) KJ-D87D②にはブラケット、パネル(L、R)、配線コネクタ、および車速信号他を取り出すための5Pコネクタ等が同梱されています。

(注4) メーカーオプションの純正ナビ装着用アップグレードバック付車の場合、およびディーラーオプションのステアリング運動ガイド線表示キット装着車の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブルRD-D101BC(希望小売価格4,500円、税別)を使用すれば、サイバーナビの2018年モデル(AVIC-CW902/CZ902等)、2017年モデル(AVIC-CW901/CZ901等)、2016年モデル(AVIC-CW900/CZ900等)に接続できる端子形状で純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。

(注5) メーカーオプションの純正ナビ装着用アップグレードバック付車の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラ接続アダプターKK-D301BA⑥(希望小売価格7,000円、税別)を使用すれば、RCA端子で純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。

(注6) ディーラーオプションのステアリング運動ガイド線表示キット装着車では、別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブルKK-D302BC⑦(希望小売価格3,000円、税別)使用で、RCA端子でバックカメラの映像を出力することが可能となります(この場合、注5のKK-D301BA⑥の購入は不要となります)。

(注7) KJ-D87D②はブラケットのみを使用します。その他は商品の付属品を使用して取付けます。





(注8) ワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)で電源ケーブル等を付属しているAVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099Wは、商品の付属品を使用して取付けが可能です。

(注9) FH-4400/FH-3100を取付ける場合、商品に付属のワイド2D窓口専用パネルを使用して取付けることも可能です。その場合は取付キットに同梱のパネル(L、R)は使用しません。



(注10) ワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)で電源ケーブルを付属していない2016年以降発売のサイバーナビ、2015年以降発売の楽ナビを取付ける場合は、取付キットRD-Y101DKを使用します。なお、RD-Y101DKに同梱している専用アンテナ変換コードや専用20Pステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、取付キットRD-Y102DK(希望小売価格5,000円、税別)に同梱している専用電源ケーブルも同様に使用が可能です。

(注11) FH-4400/FH-3100を取付ける場合、商品に付属のワイド2D窓口専用パネル、純正ブラケットと配線キットKY-10P⑩(希望小売価格1,500円、税別)を使用して取付けるとも可能です(その場合はKJ-D87D②は使用しません)。

## 〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源(ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

## 〔別売オプション関係の記号〕 …… ダイハツ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
⑩ 	トヨタ車用配線キットKY-10P⑩が使用可能	ダイハツの一部車種には別売のトヨタ車用配線キットが使用できます。⑩はトヨタ10P車用でKY-10P⑩(1,500円、税別)の適応車種です。
㏍ 	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27VⅡ⑫(12,000円、税別)がシート取付ボルト部に取付可能です(車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27VⅡ⑫付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注) … KW-27VⅡ⑫は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

## 〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット								注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ			サテライト					
			TS- V173S	TS- C1730S C1730 F1740S F1740	TS- C1630S C1630 F1640S F1640	TS- F1040S F1040								TS- X480G X380	TS- X180	TS- E1796	TS- E1676	TS- E1396	TS- E1076	TS- G1030	TS- STH1100	TS- STH700	TS- STX510			
5ドア	Fドア		×	×	◎①	×										×	×	×	×							
	インナー バッフル	②	×	×	回																			×	◎⑤ リアビ ラー部 トリム	×
	Rドア	③	×	×	◎①													×	×	×						
	インナー バッフル	②③	×	×	回																					

注記

- ① 取付ネジ穴位置が端寄りになるため、平座金を使用して取付けます。
- ② インナーバッフルUD-K719 (希望小売価格18,000円、税別、2個1組) / UD-K619 (希望小売価格9,000円、税別、2個1組) の使用が可。
- ③ 純正リアスピーカーなし車の場合も取付可。
- ④ リアビラー部トリムに取付け自体は可能ですが、スピーカー本体がバックドアステーに当たり、後席乗員のヘッドクリアランスもとれないため取付不可。
- ⑤ リアビラー部トリムの最後方位置に、スピーカー本体を後向きにして取付可。なお、バックドアステー、およびヘッドレスト付車はヘッドレストにも当たらないように位置を調整して取付けます。
- ⑥ リアビラー部トリムに取付け自体は可能ですが、ヘッドレスト付車はヘッドレストに当たり、ヘッドレストなし車は後席乗員のヘッドクリアランスもとれないため取付不可。

## 〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊗	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	⊞	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
◎	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

## 〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可 (別売の「スぺーサー」使用)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスぺーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可 (スピーカーに付属のスぺーサー使用で、鉄板加工が必要)	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

## 〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。